

神奈川県作業療法士会平成17年度第6回理事会議事録

日 時：平成18年1月17日 18：40～21：00	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者：長谷川会長 鶴見 清水 錠内 浅海 亀ヶ谷 作田 鈴木 松本 田中(節)田中(秀) 三川 篠田(情報統計部代理) 理事外：岡村 奥原 池田 沢口 岩野 山田 鳥畑	
議 題	内 容
1. 会長挨拶 鶴見副会長	医療費削減に伴い、OTにも影響があると思われるため、医療報酬・介護報酬を見直す必要がある。 審議には、総会に向けての内容が含まれる時期に入る。
2. 2007年 県OT学会 学会長挨拶	川崎氏リハビリテーション医療センター 岡村宮子氏 会員・理事の協力のもと楽しい学会にしていきたい。 実行委員長選出：2月21までにリストアップ予定。
3. 三役会報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川崎市より自立支援法審査会委員派遣依頼 ・ 県士会に保健委員会を設置するかの検討 今年度は、清水副会長が兼務のため、今後は委員会を設立させた方が良く考えている。 ・ 協会主催「社会保険制度改革に関する改定事前研修会」 3月11日開催 3月中に理事向けに伝達 4月総会にて会員向けに講習会を開催予定
4. 部会報告 福祉用具検討委員会 (亀が谷)	事業報告および平成18年度事業計画 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">事業報告</div> <ul style="list-style-type: none"> 1. 福祉用具に関する情報収集・提供 「作業療法士が知っておきたい住宅改修の基礎知識」 「高齢者の車いすシーティング講習会」 2. 福祉用具に関する研修会の開催 平成17年度作業療法推進活動モデル事業 「作業療法士が知っておきたい住宅改修の基礎知識」 「高齢者の車いすシーティング講習会」 [基礎コース][アドバンスコース]

- 3 . 他職能団体よりの講師派遣等に関すること
かながわともしびセンターより
 『福祉用具専門相談員』に伴う相談員派遣
 『福祉用具等適合評価事業』への作業療法士派遣
 『介護支援専門員等福祉用具アセスメント研修プログラム』への講師派遣
神奈川県社会福祉協議会より
 『PT・OT 人材養成連絡会議』への委員派遣
高齢者福祉施設協議会より
 『中高年字実践就労講座』の講師派遣
- 4 . 部会の開催（年 4 回）
- 5 . 委員 5 名

事業計画

- 1) 福祉用具に関する情報収集・提供
- 2) 福祉用具に関する研修会の開催：年 1～2 回
- 3) 他職能団体よりの講師派遣等に関すること
- 4) 部会の開催（年 5 回）
- 5) 委員 5 名

その他 福祉用具プランナーの講習会は、来年度以降県士会開催になる予定。

< 意見 >

浅海：神奈川県福祉プラザの機器展示コーナーは規模縮小予定のため、新人会員向けに福祉用具の常設施設等の情報も提供してほしい。

錠内：1)福祉用具に関する情報収集・提供を含めたらどうか？

検討する

- 1 . 報告
 - 1) 日本作業療法士協会表彰の推薦について
 功労表彰者 5 名を県士会から推薦する
 - 2) 求人・求職サイト新システムについて
 特に問題なく運営されている
 2006 年 1 月 16 日現在 24 件の求人を掲載。
 問い合わせ件数：就職者 0 件
 求人施設 1 件

承認

事業報告

- 1 . 新人会員オリエンテーションおよび歓迎懇親会の開催
- 2 . 求人・求職の登録および情報提供
- 3 . 神奈川県作業療法士会懇親会の開催
 スケジュール調整が出来ず、未実施
- 4 . 表彰委員会の開設

福利部（田中）

ウェブサイト
管理委員会（作田）

事業計画

1. 新入会員オリエンテーションおよび歓迎懇親会の開催
平成 18 年 7 月予定
2. 求人・求職の登録および情報提供
3. 各種表彰活動
4. 倫理委員会の開設

事業報告

- 1) 県士会サイトの管理とアクセス件数
- 2) 電子メールおよび投稿の受信件数
- 3) 新着メールマガジンの発信

<意見>

清水：県外からのアクセス件数はどのくらいか
確認する

浅海：講習会開催の情報は、Web からが多い。

錠内：報告内容に、追加の企画内容も含めてほしい。
含めて報告する。

事業計画

1. 基本概念
作業療法情報・県士会情報を確実に伝えることのできる
Web site とする。
2. 活動計画
 - 1) 県士会サイトの企画・管理・運営
 - 2) 県士会電子メールの受付
 - 3) 理事・役員専用ページとメーリングリストの管理
 - 4) 新着メールマガジンの発信
 - 5) 県士会サイトの広報
 - 6) その他

<意見>

錠内：平成 18 年 4 月より特設委員会から常設委員会に変更したい。それに伴い総会で審議する必要がある。

清水：常設委員会にするにあたり、会員がどの程度閲覧しているか、また閲覧する会員を増加するためにも、アンケートの実施はどうか？

情報統計部
（篠田部員）

事業報告

1. 会員データの管理
2. 会員実態調査の実施
3. 県士会として必要とされる数値情報の整備検討
4. 県士会活動内容のデータベース化
5. 会員情報データベースの構築

地域リハビリテーション推進部（浅海）

事業計画

1. 会員名簿の整備および管理
2. 会員実態調査の実施
3. 県士会として必要とされる数値情報の整備・検討
4. 県士会活動内容のデータベース化

<意見>

錠内：財務部との情報共有の進捗状況はどうなっているか？
部長に確認する

山田事務員：データ管理は、現在2つのソフトを使用している。
郵送物の発送ラベを個人のみにするならば、1本化は可能。

事業報告

部会開催 5回

1. 第4回 訪問作業療法研修会開催
2. 第1回 地域リハビリテーション勉強会開催
3. 第13回 神奈川県PTOT地域ケアネットワーク合同研究会 平成18年2月19日開催予定

事業計画

部会開催 6回

1. 第5回 訪問作業療法研修会
2. 第2回 地域リハビリテーション勉強会
3. 第14回 PTOT 合同地域ケアネットワーク研究会
4. CVAの人が退院後利用できそうな、地域社会資源の情報収集と整理

訪問に出る新人OTが増え、リスク管理や介護技術の必要性を感じる。

学術部（三川）

報告

1. 研修会実施報告
2. 生涯教育講座の補正予算
3. 分野別講習
身体障害分野 平成18年1月28日（土）開催予定

事業報告

1. 分野別研修 1回開催
2. 新人教育プログラム 17回開催
3. 生涯教育分野 2回開催

<意見>

浅海：生涯教育分野の講習会「医療福祉関連職種のためのコーチング技術」では、県士会員参加の割合はどのくらいか？

参加者の詳細は、確認後報告する。

事業計画

1. 生涯教育推進委員会の設立
 - 1) 新人教育プログラムの実施
 - 2) 現職者研修の企画
 - 3) 新人会員、既会員への生涯教育制度の広報
2. 県士会、学術活動の充実
 - 1) 生涯教育講座の充実
 - 2) 認定団体への援助、協力による研修会の開催
 - 3) 認定団体の申請方法、認定基準の明確化

広報部（松本）

報告

1. 部員追加

聖マリアンナ病院 菅野せいこ氏

淵野辺総合病院 根元えり氏

承認

2. 県士会ニュース 117号は3月末発行予定
総会議案書同封予定

法人対策推進委員会
（鈴木）

事業報告

各種情報収集

事業計画

- 1) 情報収集活動の継続
- 2) 準則主義への対応と公益性の確保
- 3) 会員全体に向けた広報活動

4月の総会にて、法人化の方向性を報告する。
次回理事会で審議する。

報告者：野本義則 書記：鳥畑真理子
文責：錠内広之